

令和5年度 専門指導委員研修会

12月2日（土）、将監中央市民センター第3研修室にて「専門指導委員研修会」が開催されました。

佐藤幸枝さん、青木奈保美さんの進行のもと、4名の参加者と千葉会長とでKYT（危険予知トレーニング）について研修を行いました。

KYTとは、産業界で災害防止協会の提唱による『ゼロ災害』を目標に具体的にすすめている方法であり、毎日の作業前にKYTを実施する習慣が確立されています。

今回は、子ども会の活動におけるKYTとして「キャンプで野菜の調理をしている」場面を想定して、個人作業とグループ作業を繰り返しながら研修を行いました。

ステップ1 *個人 危険箇所をチェック



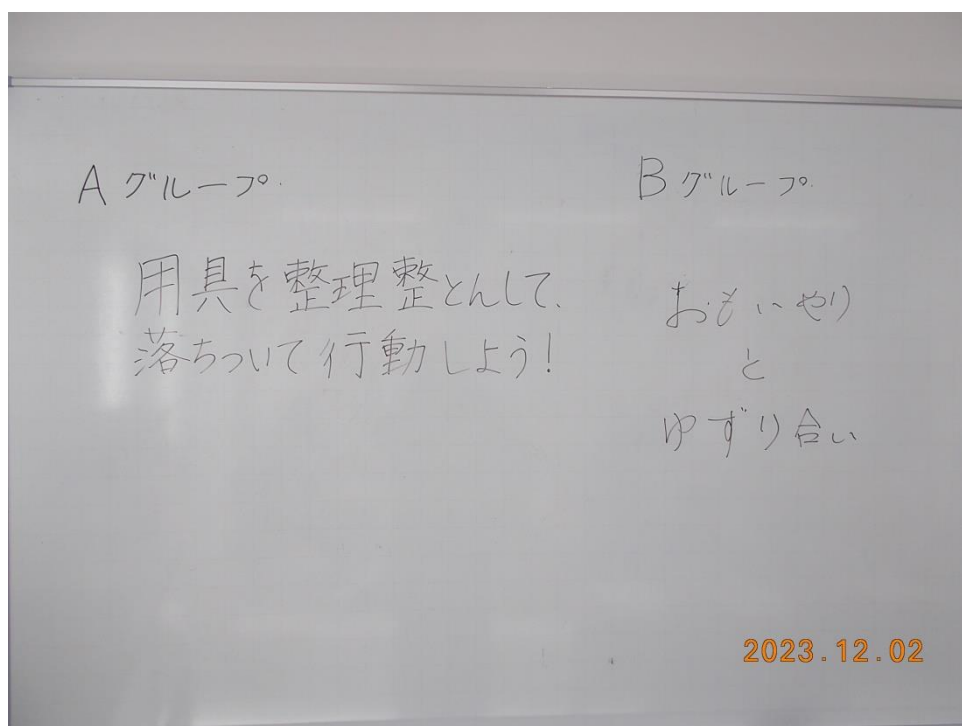
ステップ2 *グループ 危険箇所を出し合う



ステップ3 *グループ 危険箇所を分類する



ステップ4 *グループ 行動目標としてのスローガンを考える



ステップ5 *グループ 発表



用具を整理整頓して落ち着いて行動することの大切さと、お互いを思いやり、譲り合うことも大事なことに気付かされました。

何より、事前に大人からの事前説明が子どもたちの危険回避につながるということ、事故やケガが起きてからでは遅いという気持ちをしっかり持って、子ども会活動を安全に運営していきましょう。